

Title	表紙・目次ほか
Author(s)	
Citation	京都帝國大學演習林報告 (1942), 15
Issue Date	1942-09-15
URL	<a href="http://hdl.handle.net/2433/190466">http://hdl.handle.net/2433/190466</a>
Right	
Type	Others
Textversion	publisher

京都帝國大學  
演習林報告第十五號

# ぶ な 材 ノ 研 究

第 一 報

用材部ニ於ケル木纖維長及幅ノ變異ニ就テ

教 授 梶 田 茂

助 手 小 倉 武 夫

京都帝國大學農學部附屬演習林

昭和十七年六月

京都帝國大學  
演習林報告第十五號

# ぶ な 材 ノ 研 究

第 一 報

用材部ニ於ケル木纖維長及幅ノ變異ニ就テ

教 授 梶 田 茂

助 手 小 倉 武 夫

---

Untersuchung des Buchenholzes  
(Fagus Sieboldi Max.)

I. Mitteilung.

Ueber die Veränderungen der Holzfaserlänge  
und -breite in der Abteilung des Nutzholzes.

Von

Professor Sigeru Kadita

Assistent Takeo Ogura

---

京都帝國大學農學部附屬演習林

昭和十七年六月

本編ハ京都帝國大學農學部附屬芦生演習林所産ぶな材ノ用材部ニ於ケル木纖維ノ長サ及幅ニ就テ考察ヲ試ミタルモノニシテ、著者ガ目下實施中ノ本邦産潤葉樹材ノ物理的性質ニ關スル研究ノ一部ヲナスモノナリ。本研究ニ取扱ハレタル供試木ハ僅少ナレ共、潤葉樹ニ關スル此ノ種研究ハ極メテ寥々タルヲ以テ材質研究上及ビ木材ノ化學的利用上裨益スル所不尠ルベシト信ジ茲ニ印刷ニ附スルコトトセリ。

## 目 次

I. 緒 言	1頁
II 供 試 木	3
III 試 料 ノ 採 取	6
IV 測 定 方 法	8
V 測定結果及考察	9
A. 方位 = ヨル 變 異	9
a. 木纖維長 = 就テ	17
b. 木纖維幅 = 就テ	18
B. 樹高 = ヨル 變 異	19
a. 木纖維長 = 就テ	20
b. 木纖維幅 = 就テ	23
C. 年次 = ヨル 變 異	26
a. 木纖維長 = 就テ	27
b. 木纖維幅 = 就テ	31
D. 年輪幅 ト ノ 關 係	32
a. 木纖維長 ト ノ 關 係	33
b. 木纖維幅 ト ノ 關 係	38
VI 結 言	41
VII 摘 要	42
引 用 文 獻	44
附 表	46

禁轉載複製等

昭和十七年九月十日印刷

昭和十七年九月十五日發行

京都帝國大學農學部附屬演習林

京都市柳馬場三條南入

印刷者 福井松之助

京都市柳馬場三條南入

印刷所 株式會社 似玉堂  
(西京 3)

